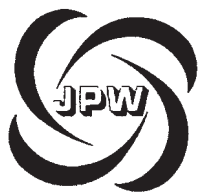


紙パ連合

発行所
日本紙パルプ紙加工
産業労働組合連合会
〒107-8333 東京都港区北青山
2丁目12番4号
TEL 03-3402-7656
FAX 03-3402-7659
URL <http://www.jpwr.or.jp/>
発行人 宮崎孝文
購読料は組合費に含む
定価2頁10円、4頁20円



諸課題克服に向けて 本部—地本間での認識の共有化を図る

地本 委員長 会議



諸課題への対応など協議しました

10月10日(金)、紙パ連合会議室において、2014年度地本委員長会議を開催しました。会議の中では、本部情勢報告、各地本(関東ブロック)からの活動報告並びに、2014年度地本活動と諸課題の対応にかかわる考え方や、今後の進め方について協議し、本部—地本間における情報の共有を図りました。

冒頭、宮崎委員長は、闘争についてふれまし

「紙パ産業は、厳しい状況にある。安全衛生活動では、新たな活動も模索しながら進めていくが、職場での実践活動に活かす取り組みが重要であると考えている。今後もウェイクアップ・機関紙を通じていきたい。交渉状況についても地本のみな

10月17日、日本製紙連合会労務部会に対し生活給の一部である「2014秋季闘争」にかかわる申し入れを行いました。

9月初旬、スポーツ界では、日本人として初めて全米オープンテニス決勝

冒頭、宮崎委員長は、闘争についてふれまし
「紙パ産業は、厳しい状況にある。安全衛生活動では、新たな活動も模索しながら進めていくが、職場での実践活動に活かす取り組みが重要であると考えている。今後もウェイクアップ・機関紙を通じていきたい。交渉状況についても地本のみな
「紙パ産業は、厳しい状況にある。安全衛生活動では、新たな活動も模索しながら進めていくが、職場での実践活動に活かす取り組みが重要であると考えている。今後もウェイクアップ・機関紙を通じていきたい。交渉状況についても地本のみな
「紙パ産業は、厳しい状況にある。安全衛生活動では、新たな活動も模索しながら進めていくが、職場での実践活動に活かす取り組みが重要であると考えている。今後もウェイクアップ・機関紙を通じていきたい。交渉状況についても地本のみな

10月17日、日本製紙連合会労務部会に対し生活給の一部である「2014秋季闘争」にかかわる申し入れを行いました。

9月初旬、スポーツ界では、日本人として初めて全米オープンテニス決勝

冒頭、宮崎委員長は、闘争についてふれまし
「紙パ産業は、厳しい状況にある。安全衛生活動では、新たな活動も模索しながら進めていくが、職場での実践活動に活かす取り組みが重要であると考えている。今後もウェイクアップ・機関紙を通じていきたい。交渉状況についても地本のみな
「紙パ産業は、厳しい状況にある。安全衛生活動では、新たな活動も模索しながら進めていくが、職場での実践活動に活かす取り組みが重要であると考えている。今後もウェイクアップ・機関紙を通じていきたい。交渉状況についても地本のみな

10月17日、日本製紙連合会労務部会に対し生活給の一部である「2014秋季闘争」にかかわる申し入れを行いました。

9月初旬、スポーツ界では、日本人として初めて全米オープンテニス決勝

